



L.C.C.ういんぐの就労継続支援B型事業では、様々な仕事のうちの一つとして、地域の方とつながり農副連携を進めております。農作業を始めて3年。皆さん上手に刈払機を使用できるようになり、少しずつ外部から草刈りの依頼が入るようになります。

利用者様からも「もっと作業はないか?」などの意欲的な声が聞かれ、それに答えるべく、この度、改めてご案内させていただきます。

これから暑くなり、草もぐんぐん伸びてきます。ご自宅のお庭から、田畑などの広い範囲まで。草刈り・草取りをご希望の方はL.C.C.ういんぐへ!

またその他に、引っ越しのお手伝いや倉庫整理(不用品処分)などのご相談も承っております。ぜひ、お気軽にご連絡ください!

☎0852-24-8871(担当…山崎)

### 苦情や要望の受付・解決への取り組み報告 (令和5年1月~令和5年4月)

下記内容にて、申し出を受け、解決に向け、取り組みや話し合いを行いました。

#### ●ばすてる(ご家族から)

夕刻時に同事業所の車両が後続していたが、車間距離が近く感じた。今後は気を付けて欲しい。

今後も真摯に対応していきたいと考えますので、お気軽にお申し付け下さい。なお、法人内、各事業所の苦情受付窓口以外に下記にご相談頂くこともできます。

千鳥福祉会苦情解決第三者委員  
 京 俊輔 氏 (島根大学人間科学部 准教授) TEL0852-32-6239  
 武子 愛 氏 (島根大学人間科学部 講師) TEL0852-32-9053  
 島根県施設運営適正化委員会 TEL0852-32-5913

### 利用者みなさんの「声」受け付け報告 (令和5年1月~令和5年3月)

当法人では、利用者みなさんから上がるいろいろな相談、その「声」に耳を傾け、利用者みなさんの立場に立った支援をしていきたいと考えています。

各事業所がそれぞれに工夫して「声」に耳を傾け、相談に応じたいと思います。

	利用者みなさまより	ご家族みなさまより (世話人含む)
持田寮	32	4
ういんぐ	35	7
フレンド	28	0
ばすてるばすてるびいす	6	8
共同生活	20	6
大空	17	5

## 全体 フォーラム 報告

3月末に、令和4年度後期全体フォーラムが行われました。L.C.C.ういんぐの多目的ホールに各事業所から職員が集い、次年度の計画発表や新任職員あいさつ、永年勤続表彰など行われました。

また、職員の労働環境改善を司る衛生委員会の啓発活動として、ストレスマネジメントに関する動画の視聴がありました。

移転や異動、新しい環境で、心身の疲労が溜まる時期でもあります。日々のセルフケアと、お互いを思いやる心を忘れずに。今後も職員一同手を携えて、職務に当たりたいと思います。

「Facebook」や「マチコミ」では、日常の様々な活動や情報がご覧いただけます。



「Facebook」  
 法人のFacebookページを情報発信委員会で運営しております。  
 <https://www.facebook.com/chidorifukushikai1415/>  
 事業所での日々の様子を、SNSでより身近にお伝えできるよう頑張りますので、よろしくお願ひします!(フォローやリアクション頂けると大変喜びます!)



「マチコミ」にご登録の皆様へ  
 職員・保護者の連絡網として導入したメール配信サービス「マチコミ」について、アプリ版のご案内です。スマートフォンからご利用の場合は、アプリ登録でタイムラインの閲覧などより便利にお使いいただけます。  
 アプリのダウンロードはこちらから。  
 <※もしくは各ストアから「マチコミ」で検索。>  
 詳細は各事業所の情報発信委員までお気軽にお問い合わせください。

千鳥福祉会ホームページ  
 URL <http://www.tidori.org/>  
 E-mail [chidorifukushikai@luck.ocn.ne.jp](mailto:chidorifukushikai@luck.ocn.ne.jp)

Leaving  
 Care News  
 2023.6.1 No.145



〒690-0814 松江市東持田町1415  
 社会福祉法人 千鳥福祉会  
 TEL 0852-24-8821(代)FAX 0852-24-8825  
 障がい者支援施設 持田寮  
 多機能型事業所 L.C.C.ういんぐ  
 ワーカーセンターフレンド  
 共同生活援助事業所 つばきの里  
 居宅介護等事業所 千鳥福祉会ケアセンター大空  
 相談支援事業所 ひまわり  
 放課後等デイサービスばすてるばすてるびいす  
 URL <http://www.tidori.org/>  
 E-mail [chidorifukushikai@luck.ocn.ne.jp](mailto:chidorifukushikai@luck.ocn.ne.jp)



## withコロナの中で

千鳥福祉会 森脇志保  
 総務部長

令和5年5月8日より感染症法上の新型コロナウイルスの扱いが2類から5類に引き下げられました。令和2年に発生し、世界中に猛威を振るった新型コロナウイルス。これにより私たちはかけがえのない命を初め、多くのものを失いました。

しかし、コロナの発生によって気づかされたこともあり、まず、これまでの何一つ不自由のない生活は当たり前のことではなかったということ。これまでの日常に感謝の心が生まれました。

それは、健常者の当たり前が、障がいのある方にとって当たり前ではない、そのことにも通じます。不自由の中で私達が渴望したものは何か? 「より普通に、より楽しく、より希望をもって」——その願いを礎(いしずえ)に、ご利用者の皆様のもつ生きづらさが少しでも和らぐよう支援していけたらと改めて強く感じました。

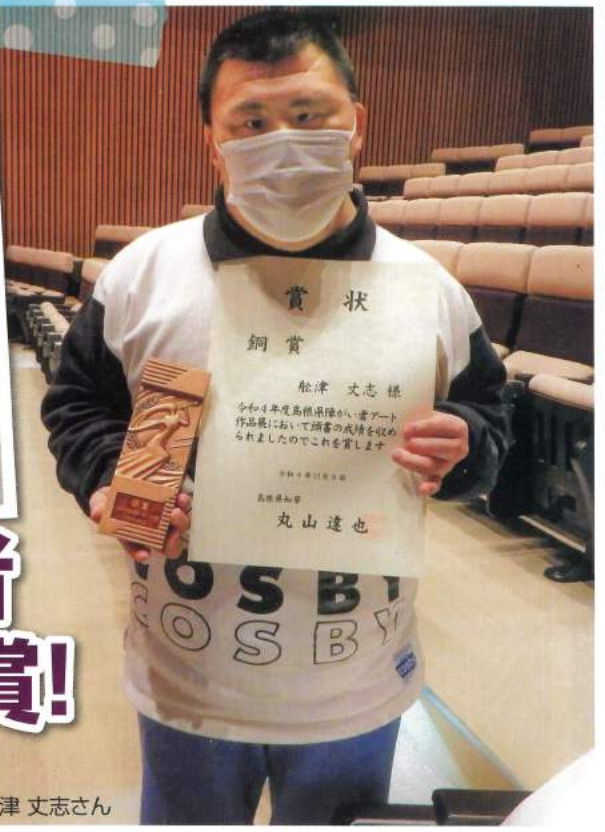
また、多くの事柄に制限がかけられましたが、その対応策としてたくさんの新しいかたちがありました。それらは変化することの大切さを教えてくれました。

千鳥福祉会は令和4年度にL.C.C.ういんぐの移設を初めとする大規模な事業所移転を行いました。時代の流れ、国の施策、利用者ニーズは日々変化しています。変革を恐れず、たゆまず、常に今求められているものを意識する。その重要性も改めて感じるところです。

新型コロナウイルスは5類感染症へ移りましたが、高齢者の重症化リスクは依然高く、注意が必要です。新しい予防の基本5原則を軸に引き続き感染予防を行い、皆様の健やかなる日常を願いながらwithコロナの時代を進んでいきたいと思ひます。

編集/情報発信委員会

- ・江指 裕嗣
- ・中濱萌乃夏
- ・吉松 裕介
- ・山崎 耕平
- ・高本 舞祈
- ・三原 恵美
- ・片寄みなみ
- ・日野 裕美
- ・植尾 佳代



# 祝・障がい者アート展入賞!そして...

船津 文志さん

令和3年度はコロナ禍、WEB開催となった島根県障がい者アート展ですが、4年度は12月9日～11日まで島根県立美術館で開催。当法人からはL.C.C.ういんぐやワークセンターフレンドの利用者様を中心に共同作品も含め15作品が展示されました。作品一つひとつが時間をかけ丁寧に制作され、半年以上もかけて絵を完成させた方もおられます。

その中で、ういんぐ利用者の船津文志さんの傘にオリジナルイラストを描いた作品が銅賞に、フレンド利用者の門脇真一さんのヤマタノオロチを和紙に表現された作品が佳作に選ばれました。

また、船津さんの作品「ぼくとともだち」は、島根県社会福祉協議会の依頼を受け、今年の職員名刺の台紙デザインに起用される運びとなりました。作品づくりに関わった職員の一人としてとても嬉しく思います。

期間中に皆で鑑賞に出かけた際は、ご自分の作品の前で個々に写真を撮るなどされ、次回に向けて励みにもなったようです。これからもっと多くの利用者様とアート活動に取り組んでいけたらと思います。(L.C.C.ういんぐ・永岡)

# 介護保険サービス開始とICT導入について

ケアセンター大空では、令和5年1月1日付で介護保険サービスを開始しました。昨年の12月から待ってられる利用者様もおられ、1月5日より訪問介護のご利用を開始されています。自立支援をご利用で、介護保険でも当事業所を希望しておられた利用者様からは、「知らない人が来るより安心」「食べたかったものを作ってもらえた」などの嬉しい声を頂いております。

利用者様の困りごとはケアマネ経由で何うことが多いですが、自立支援との組み合わせで、長い時間支援に入ることができるので、何に困っておられるか具体的によく分かるようになりました。こちらからもケアマネに伝えることで相互に連携できます。

また、大空は今年度、事業計画の中でICTの活用を目標に掲げました。3月にスマートフォンアプリ「ケアパレット」を導入し常勤職員が使用、4月からは順次、登録ヘルパーも使い始めています。ICTの活用により、タイムリーな情報共有、事務時間の削減を進め、支援の充実に繋がられるよう、鋭意取り組んでおります。

(ケアセンター大空・三原)



お花見に  
来ました!



ぱすてる  
びいすの春休み



興味津々



出雲科学館

2023年3月、事業所を移転したのち、春休みがスタート!

今年は少し行動範囲を広げ、屋外だけでなくお店や施設に出かけられる嬉しさがありました。

カフェでランチをしたり、出雲科学館に遊びに行ったり。

児童さんの楽しそうな笑顔にも春を感じました。(ぱすてる・日野)



カフェ

# フレンドのお花見

コロナ禍も落ち着きはじめ、今春のフレンドのお花見は境港方面へお出かけ。

水木しげるロード、夢みなとタワー、台場公園、海とくらしの史料館...と、さまざまな所へ行くことができ、利用者の皆様も大満足だったようです。桜もとても綺麗でした。(ワークセンターフレンド・高本)



台場公園の  
お花見

台場公園の  
お花見

道の駅



# 持田寮・春の遠足

持田寮は4月、春の遠足を実施しました。

今年はボウリングコースと白鳥号コースの2種類をご提案。

以前、宍道湖ボウル様からの貸出で寮内ボウリング体験をした事はありましたが、今回は広いボウリング場で! 職員と一緒に投げたり、独自の投法を編み出したりと個性溢れるプレイを展開。昼食は荒神谷遺跡の公園で食べ、その時にもボウリングの話で盛り上がりました。

白鳥号コースでは、外の景色を楽しみながらのお弁当で、笑顔が沢山ありました。

それぞれ行きたい所を選んで頂いた事で「楽しかったよ、また行きたい、次は違うコースも良いね」と様々な感想を言ってくださり、私たち職員も、時間を掛けて考えた甲斐があったと嬉しく思いました。

(持田寮・中濱)

遺跡公園で  
お弁当



はじめての  
ボウリング場



勢いを  
つけて!



白鳥号  
コース